

ヴァイオリンソナタの午後

Program

Volume 2. Beethoven

Sonata 7番 No.30-2

第一楽章; Allegro con brio
第二楽章; Adagio Cantabile
第三楽章; Scherzo Allegro
第四楽章; Allegro -Presto

Sonata 8番 No.30-3

第一楽章; Allegro assai
第二楽章; Tempo di Menuetto
第三楽章; Allegro Vivace

—— 休憩 ——

Sonata 9番 No.47

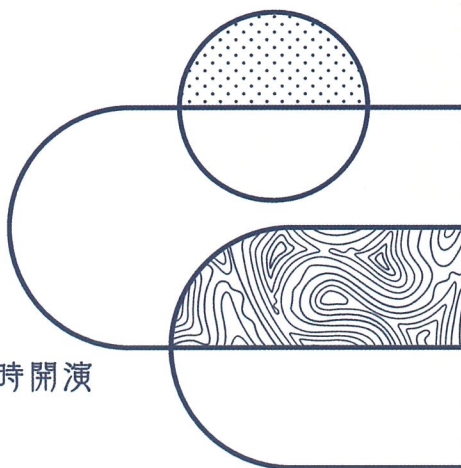
“クロイツェル”

第一楽章; Adagio sostenuto-Presto
第二楽章; Andante con variazioni
第三楽章; Finale Presto

Violin; 谷 裕美
Piano; 伊坪 淑子

2025年4月20日（日） 15時開演

Winds Cafe 340 in 目黒





谷 裕美（たにひろみ）ヴァイオリン

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科卒業後、東京フィルハーモニー交響楽団に入団。退団後はソリストとして関西フィルハーモニー管弦楽団等との共演や各地でリサイタルを行う。また室内楽奏者としても国内外で活躍する他、オーケストラでのオペラ、バレエ公演でのコンサートミストレスを務めている。また2014年より迎賓館等で開かれる世界各国の国賓歓迎晩餐会での室内楽団コンサートミストレス、2019年ホテル・ニューオータニで行われた令和即位の礼晩餐会での演奏などでもコンサートミストレスを務めている。作曲家としても活動を行い、オリジナルヴァイオリン曲のアルバム『子供の夢』のリリースやオリジナルヴァイオリン曲集の楽譜出版も行っている。現在、洗足学園音楽大学講師、ヴィルトゥオーゾ横浜メンバー、一般社団法人横浜音楽文化協会理事。



伊坪淑子（いつぼよしこ）ピアノ

フェリス女学院大学音楽学部ディプロマコース修了後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース修了。1997年よりパリで故ジェルメーヌ・ムニエ女史に師事。パリ市やその近郊で数多くの演奏会に出演、ナポレオンが眠るアンヴァリッド前の広場で約一万人の前で演奏、その模様は各局のテレビで放映された。ソロや室内楽だけでなくN響などのオーケストラに鍵盤奏者として参加。ベルリンフィル首席クラリネット奏者ヴェンツェル・フックス氏をはじめとする国内外のソリストと共演。

現在、聖徳大学音楽学部講師。